



赤麻小だより

第40号

平成25年 1月18日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

赤麻小だより39号では、「保護者アンケート」集計結果をご報告いたしました。今回は、「児童アンケート」結果をご報告いたします。

本校の児童一人一人が、毎日の生活を振り返って、真剣に答えてくれました。学校では、結果をもとに全教職員で話し合い、共通理解を図りました。また、本校児童のよいところは一層伸ばし、直すべきところは、より一層の改善を図るとともに、次年度の学校運営に役立てていくことを確認いたしました。

なお、保護者及び児童へのアンケート結果につきましては、1月31日（木）開催予定の「学校関係者評価委員会」に報告し、本年度の取り組みについて評価をいただくことになっております。

【児童アンケート集計結果】

No	項目	平成24年度の割合 (%)				平成23年度の割合 (%)			
		4	3	2	1	4	3	2	1
1	学校の生活は毎日楽しい。	60.5	32.4	7.1	0	71.4	26.4	1.6	0
2	学校や地域の人に進んであいさつをしている。	55.8	33.3	9.3	1.6	52.2	38.5	7.1	2.2
3	給食はすききらいせず食べている。	41.8	34.6	16.5	7.1	50.0	35.2	11.5	3.3
4	授業はわかりやすく楽しい。	37.7	45.4	15.8	1.1	58.2	33.5	7.1	1.1
5	自分の意見や考えを進んで発表している。	27.3	33.3	30.1	9.3	30.8	33.5	29.1	6.6
6	先生はがんばったことをほめてくれる。	54.6	27.3	14.8	3.3	61.0	28.0	10.4	0.5
7	先生はこまったとき助けてくれる。	50.8	31.7	15.3	2.2	65.7	26.5	6.1	1.7
8	進んで運動し、体力をつけている。	46.5	34.4	15.3	3.8	55.8	24.3	16.6	3.3
9	こまった事やいやな事があってもあきらめないでがんばろうとしている。	53.0	31.7	12.0	3.3	57.1	36.8	4.9	1.1
10	友達と仲良く遊んだり勉強したりしている。	72.7	20.2	6.6	0.5	81.9	12.1	5.5	0.5
11	清掃を進んで行っている。	49.8	39.3	9.8	1.1	61.5	33.0	4.4	1.1
12	学校や家で決められた仕事をきちんとしている。	49.5	39.0	8.8	2.7	51.6	37.4	7.7	3.3
13	事故にあわないように気を付けて登下校している。	65.5	25.7	6.6	2.2	73.6	21.4	3.8	1.1
14	学校からのおたよりや連絡帳は必ず家の人に見せている。	61.2	23.5	10.4	4.9	59.9	25.8	11.5	2.7
15	家で学習や読書をしている。	43.7	36.1	12.0	8.2	47.0	33.1	11.6	8.3

4→よくあてはまる 3→ややあてはまる 2→ややあてはまらない 1→まったくあてはまらない

設問1について

*全校児童の92.9%が「学校が楽しい」と答えています。低学年の児童のみでなく高学年においても同様の結果が得られています。今後も、楽しい学校をめざして努力していきたいと思います。

設問2について

*あいさつについては、本年度の努力点のうち、「重点項目」として取り組んでまいりました。しかし、10.9%も「あてはまらない」との回答がありました。個人差も見られますので、今後も、進んであいさつができるように継続して取り組んでいきたいと思います。

設問3について

*給食については、「あてはまらない」との回答が23.6%と昨年に比べ8.8%増えてしまいました。さらに、「食育」指導の充実を図ったり、家庭と連携したりして、偏食についても少しずつ改善できるようにしていきたいと思います。

設問4について

*わかりやすく楽しい授業については、「よくあてはまる」との回答が20.5%も減ってしまいました。この結果を謙虚に受け止め、よりよい授業づくりを目指して、全力で取り組んでいきたいと思います。

設問5について

*自分の意見や考えを進んで発表しているかについては、「よくあてはまる」が27.3%、「あてはまらない」が39.4%と、全設問中最も悪い結果となりました。いろいろ工夫して取り組んでいますが、結果がなかなか伴いません。今後も、授業の中でより一層児童主体の学習活動の充実を努め、自信を持って発表する機会を多く設定するなど、さらに工夫していきたいと思います。

設問6について

*先生はがんばったことを褒めてくれるかについては、「あてはまる」が81.9%の回答でしたが、「あてはまらない」が18.1%と昨年に比べやや増えてしまいました。教育の基本は、まず児童を認めることから始まります。今まで以上に全教職員の共通理解のもと、児童一人一人に目を向け、多くの場で児童を認めていけるようにしていきたいと思います。

設問7について

*先生は困った時に助けてくれるについては、「あてはまる」が82.5%の回答でした。「あてはまらない」が17.5%と少し増えてしまいました。困ったときに助けてくれるという安心感・信頼感が与えられるように、今後も努力していきたいと思います。

設問8について

*進んで運動し体力をつけるについては、「あてはまる」が80.9%でした。「あてはまらない」との回答も少し減りました。個人差も見られますが、今まで以上に遊びの指導も含めて、体力づくりに力を入れていきたいと思います。

設問9について

*こまった事やいやな事があってもあきらめないでがんばるについては、「あてはまる」が84.7%との回答でした。今後も「挑戦する機会の充実」「日常生活や学校行事等での指導の充実」に努め、失敗を恐れず、がまん強くがんばる児童の育成に努めていきたいと思います。

設問10について

*友達と仲良く遊んだり、勉強したりするについては、「あてはまる」が92.9%と高い回答でしたが、昨年と比べ、「よくあてはまる」との回答が9%減ってしまいました。今まで以上に、望ましい集団づくりに努め、心豊かで喜び合い、励まし合い、支え合う児童の育成に努めていきたいと思います。

設問11について

*清掃については、「よくあてはまる」の回答が11.7%減ってしまいました。一人一人に役割を持たせるなど工夫し、清掃を進んで行うことができるように努めていきたいと思います。

設問12について

*家での仕事については、昨年とほぼ同じ結果でした。学校でも指導していますが、ご家庭でも、家族の一員として進んで働くことができるように励ましていただければ幸いです。

設問13について

*登下校については、「あてはまる」が91.2%と高い回答でした。今後も、安全な登下校が身に付くように指導していきたいと思います。

設問14について

*学校からの連絡については、昨年とほぼ同じ結果でした。しかし、15.3%が「あてはまらない」と回答しました。今後も、学校と家庭がしっかりと協力し合って、児童の教育にあたっていききたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

設問15について

*家での学習や読書については、昨年とほぼ同じ結果でした。しかし、20.2%が「あてはまらない」と回答しました。今後も、学習習慣が身に付くように指導していきますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

